

# 岐阜県における新型コロナウイルス 「第4波」拡大阻止対策

## 対策①「新しい行動様式」の徹底

### 1) 「県をまたぐ移動」「外出」「飲食」に関する慎重な判断

- まん延防止等重点措置区域(特に関西圏)など、感染拡大地域への移動は自粛、延期を。

### 2) 大型連休の行事の感染防止対策徹底

- 帰省した同級生同士、親戚同士の大量の会食は自粛。
- 「バーベキュー」は、長時間飲食や深酒を誘引するため自粛。
- 「カラオケ」は飛沫感染のリスクが高いため、「マスクをしてのカラオケ」を徹底。これができない場合は自粛。

### 3) 飲食店をはじめ、各業界における感染防止対策の徹底

### 4) 在宅勤務、時差出勤など、出勤者減少の取組みの継続

- テレワーク、ローテーション勤務の推進。



## 対策② 医療・福祉対策

### 1) 感染拡大兆候の事前探知に向けた 予防的検査の実施

- ①福祉入所施設での予防的検査の対象拡大
- ②外国人パブ等での予防的検査の対象拡大
- ③国と連携したモニタリング検査の実施  
(国・県事業)

### 2) 機動的検査の実施

- 歓楽街等で陽性者が出た場合、周辺の同業態の店舗に対し予防的PCR検査を「機動的検査」として実施。

### 3) 変異株への対応

- 変異株を確認するため、検査頻度を上げたスクリーニングを徹底。
- 上記スクリーニング後、国立感染症研究所で遺伝子解析し、変異株を確定しているが、時間を要するため、県で遺伝子解析できる「次世代シーケンサー(分析機器)」の早期導入を図る。

### 4) 「オール岐阜」でのワクチン接種の 円滑な推進

- 市町村、医療関係機関とともに「オール岐阜」で「ワクチン接種推進協議会」及び「ワクチン供給調整本部」を設置し、ワクチン供給の基本的考え方や、医療従事者、市町村へのワクチン供給に関する方針を決定。

### 5) 「自宅療養者ゼロ」堅持に向けた 医療提供体制の強化

- ①病床・宿泊療養施設の拡充
- ②後方支援病床の確保、運用

### 6) 検査能力の充実

- 「Cobas8800(全自動遺伝子検査装置)」を県保健環境研究所において5月中旬より稼働開始。



▲岐阜県HP

外国人を雇用する  
事業所のみなさまへ

岐阜県国際交流センターのHPIには、外国人住民に対する多言語版の啓発チラシが掲載されています。適宜ご活用ください。<<https://www.gic.or.jp>>